

[低吐]アービタックス(セツキシマブ)単独療法(1コース目・2コース目以降)

外科: 管理番号 D220

400mg/m ²	250mg/m ²	250mg/m ²	250mg/m ²	250mg/m ²	250mg/m ²
D1	D8	D15	D22	D29	D36

処方医: _____ 1週を1クールとして投与を繰り返す

身長: _____ cm 体重: _____ kg 体表面積: _____ m²

[投与スケジュール] (_____ クール目)

DAY 1 (____ 月 ____ 日)

薬剤名	投与量		アービタックス
生食100mL	1瓶	30分	Loading Dose 生食で希釈し最終投与量を 500mLとする インフュージョンリアクション注意 (非炎症) アービタックスと同じ投与速度で 薬剤師: _____
デキサート注	6.6mg		
ポララミン	3錠内服		
生食100mL	1瓶	30分	
生食500mL	1瓶	4時間	
アービタックス400mg/m ² 【アービタックス1瓶(20mL)中 100mg】			
生食100mL	1瓶	30分	
経過観察		30分	

DAY8 (____ 月 ____ 日) DAY15 (____ 月 ____ 日) DAY22 (____ 月 ____ 日)

DAY29 (____ 月 ____ 日) DAY36 (____ 月 ____ 日) DAY43 (____ 月 ____ 日)

DAY50 (____ 月 ____ 日) DAY57 (____ 月 ____ 日) DAY64 (____ 月 ____ 日)

DAY71 (____ 月 ____ 日) DAY78 (____ 月 ____ 日) DAY85 (____ 月 ____ 日)

DAY92 (____ 月 ____ 日) DAY99 (____ 月 ____ 日) DAY106 (____ 月 ____ 日)

DAY113 (____ 月 ____ 日) DAY120 (____ 月 ____ 日) DAY127 (____ 月 ____ 日)

DAY134 (____ 月 ____ 日) DAY141 (____ 月 ____ 日) DAY148 (____ 月 ____ 日)

[投与スケジュール]

薬剤名	投与量		
生食100mL	1瓶	30分	生食で希釈し最終投与量を 250mLとする インフュージョンリアクション注意 (非炎症) アービタックスと同じ投与速度で 薬剤師: _____
デキサート注	6.6mg		
ポララミン	3錠内服		
生食100mL	1瓶	30分	
生食250mL	1瓶	1時間	
アービタックス250mg/m ² 【アービタックス1瓶(20mL)中 100mg】			
生食100mL	1瓶	30分	
経過観察		30分	

[投与前対象患者]

1. 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸がん(大腸がん)と診断されていること
2. 免疫組織化学的にEGFR陽性が確認されていること。
3. アービタックスの成分に対し重篤な過敏症の既往歴がないこと
4. PS(Performance Status)が0~1である
5. 前化学療法が無効であること
6. 間質性肺疾患(胸部レントゲン診断)の合併がないこと
7. 妊娠又は妊娠している可能性のないこと
8. 同意を取得できること。

血液検査 一般	Mg	1.7-2.5					
	K	3.5-5.0					
	Na	135-146					
	Ca	8.7-11					
	P	2.5-4.7					

血液検査 一般	Mg	1.7-2.5					
	K	3.5-5.0					
	Na	135-146					
	Ca	8.7-11					

血液検査 一般	P	2.5-4.7							
	Mg	1.7-2.5							
	K	3.5-5.0							
	Na	135-146							
	Ca	8.7-11							
	P	2.5-4.7							

血液検査 一般	Mg	1.7-2.5							
	K	3.5-5.0							
	Na	135-146							
	Ca	8.7-11							
	P	2.5-4.7							

[減量中止基準]

用量調節の目安

Grade3以上の皮膚 症状の発現回数	アービタックスの投与	投与延期後の状態	用量調節
初回発現時	投与延期*	Grade2以下に回復 回復せず	250mg/m ² で継続 投与中止
2回目の発現時	投与延期*	Grade2以下に回復 回復せず	200mg/m ² で継続 投与中止
3回目の発現時	投与延期*	Grade2以下に回復 回復せず	150mg/m ² で継続 投与中止
4回目の発現時	投与中止	—	—

* 1～2週間の
投与延期

[DLFを除く重大な副作用]

アービタックス ・重度のインフュージョンリアクション〔気管支痙攣、蕁麻疹、低血圧、意識消失、ショックを主症状としたアナフィラキシー症状〕

・重度の皮膚症状〔ざ瘡様皮疹、皮膚の乾燥、亀裂、続発する炎症性及び感染性の症状(眼瞼炎、口唇炎、蜂巣炎、膿胞等)〕

・間質性肺炎〔咳・息切れ・呼吸困難・発熱等〕